

七年四月廿七日

曹長脊囊 下士一般ノモノヲ用ヒシム

近衛局ヨリ本省へ伺

曹長脊囊之儀別紙之通國司中佐ヨリ伺出候ニ付如何可為致然哉何分之儀御指令被下度相伺候也
四月廿二

別紙

步兵聯隊付中隊付曹長工兵小隊付曹長帶劍可致云々承知致シ候然ル處脊囊ハ士官同様之要具相用可然哉何分至急御指令被下度此段相伺候也
指令

伺之趣曹長ハ下士一般ノ脊囊可相用事

但士官脊囊ノ負擔勿論ニ候ハ平常練兵ニハ

明治七年

負檐ニ不及出征行軍ノ節ハ該隊ノ運送車ニ付
ニ輸送候儀ト可相心得候事 衆規洲鑑

七年五月十四日

士官脊囊見本ヲ各鎮臺ニ交付ス

陸軍省達 諸鎮臺

士官脊囊ノ儀本年四月廿九日布第百九十二號及
本月八日布第百號ヲ以テ布達候處其製造ノ方法
ニ至リ圖面ノニニテハ現地差支ニ可有之ニ付右見
本トレテ現品一個第五局ヨリ相渡候條此旨相達候
事 東京鎮臺ヲ除クノ外
ハ相渡ヲ送致ニ作ル
但管下管所ハ其量ヨリ差廻可申事 衆規洲鑑